

TOPメッセージ

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に罹患された方々にお見舞い申し上げますとともに、医療従事者をはじめ生活インフラを支えるために尽力されている皆様に、心より感謝申し上げます。

2021年12月期においては、お客様に提供する業務ソフトウェアを、導入しやすい価格体系、優れた操作性、高い拡張性を有する最新鋭のクラウドソフトウェア『.cシリーズ』へとフルモデルチェンジしました。経営環境の変化に素早く対応できるソフトウェアサービスへと進化させ、お客様のさらなる事業発展に貢献していくことが、フルモデルチェンジ実施の目的です。また、ソフトウェアサービスだけでなく、様々なプラットフォームサービスについてもクラウド化していく方針です。

『.cシリーズ』は、2022年よりお客様への本格提供を開始します。これに合わせて、新たに業績計画を策定し、中期経営計画(2022-2028)として公表しました。従来ソフトウェア『.NSシリーズ』をお使いになっているお客様には、リース契約の満了に合わせて『.cシリーズ』へと切り替えていただく予定です。『.cシリーズ』への切り替えが全て完了するのは、2028年になる見込みであることから、2028年12月期までの計画としています。

お客様に提供するソフトウェアをクラウド化すると、月額サブスクリプション方式での売上計上となることから、短期的には売上収益の低下が生じます。一方で、売上の安定化だけでなく、お客様に提供できる付加価値の向上を伴うため、売上の成長につなげることができます。このように、「クラウドソフトウェアへの転換」は中長期的な企業価値向上をもたらす重点施策であることから、引き続き推進していきます。

株主の皆様におかれましては、ご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 大山 堅司

